

2012年最後のRRRをお届けします。本年は4月にRRR誌面の改訂を行い、表紙や記事の体裁を一新するとともに、特集記事のほかに新たな連載を開始しました。これまで以上に親しんでいただける誌面作りを目指し、編集担当者一同努力しておりますが、新しくなったRRRに馴染んでいただけたでしょうか？読者の皆さんからの忌憚のないご意見をお待ちしております。

さて、今月号の特集は「メンテナンス」です。言うまでもなく、鉄道は長期間にわたりメンテナンスを行いながら使い続けるシステムであり、そのための技術開発は古くて新しい問題です。メンテナンス技術に関する鉄道総研における取り組みの一

端をご理解いただけると幸いです。

また、吊り手にスポットを当てた「来し方行く末」、我が国最初のシールドトンネル掘削機を取り上げた「鉄道総研の技術遺産」など、今月号も興味深い連載記事が揃いました。特集記事だけでなく、これらの連載記事を通じ、鉄道技術への関心をさらに高めていただければと思います。

次号は鉄道総研の国際活動について特集します。どうぞご期待ください。また、2013年もRRRをご愛読いただきますようお願い申し上げます。(T.T.)